

個別事業説明書【PR版】

警察本部

1 松山東警察署庁舎等整備費

お問い合わせ先
 警察本部
 会計課
 (代表089-934-0110)

松山東警察署庁舎(S44.3築、Is値0.18)の建替え整備を行い、災害拠点機能の確保に加え、警察本部機能の一部を移転し、松山地区初動捜査体制等の強化を図る。

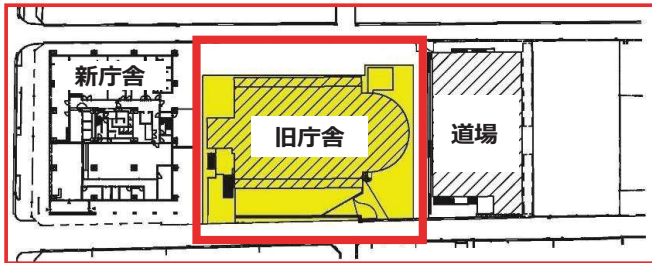
事業イメージ KPI 工事進捗率

現状値 76%(R4年度見込)
 目標値 100%(R6年度)

事業概要 【県有施設更新整備基金充当事業】

新庁舎完成(R5年2月業務開始)⇒旧庁舎解体⇒車庫建築

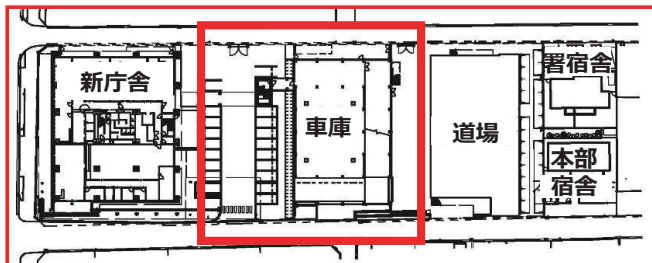
【松山東署旧庁舎】



解体

令和7年3月完成(全工程完了)

【車庫 完成予想図】



※車庫工期
 令和6年2月～9月(8か月)

1 建築予定地
 松山市勝山町二丁目13番地2外(現在地)

2 新庁舎の構造等

区分	庁舎	車庫	道場棟	署宿舎	本部宿舎
構造	SRC-10	S-4	※ 継続使用	W-2	W-1
面積	8,695.20㎡	1,750.00㎡		178.86㎡	91.10㎡

3 建築スケジュール

日程	30～元年度	2～4年度	5年度	5～6年度	6年度
工程等	庁舎設計等	庁舎建築	旧庁舎解体	車庫建築	宿舎建築

4 R5年度事業費内訳

工事費		監理委託 他	合計
車庫工事	解体工事		
96,320	199,697	20,138	316,155

【新庁舎建築 進捗状況】
 12月15日 現在



5 債務負担行為

車庫工事	873,451
R5年度支出予定	96,320
債務負担行為(R6年度)	777,131



2 音楽隊を活用した警察広報強化事業費

令和5年度当初予算(案)
予算額 7,076千円

集客力の高い音楽隊コンサートに併せて、新たに整備する大型体験ブース等を活用することにより、警察広報をさらに強化し、警察活動への理解・協力の確保や犯罪被害・交通事故を防止するための情報の浸透を図る。

お問い合わせ先
警察本部
会計課
(代表089-934-0110)

事業イメージ



体験型広報の参加者数(年間)
(1回当たり120人(最大体験可能人数の8割)以上、
40回以上の開催を目指す)

現状値 -
目標値 5,000人(R5年度)

事業概要

愛媛県警察音楽隊

音楽隊コンサート



「県民と警察の音の架け橋」
として各種広報活動に従事

コンサートと併せて
特殊詐欺や交通事故防止等の
防犯・交通安全指導を実施

警察活動への理解・協力の確保



犯罪被害・交通事故を防止

大型体験ブース整備



体験型広報

- ・特殊詐欺被害疑似体験
- ・VR機自転車講習
- ・子ども防犯教育 など

警察広報の
県民への浸透

広報推進・移動交番車

過疎地域等で広報

移動中広報



1 大型体験ブース整備費 6,264千円

音楽隊コンサート会場のブースで体験型広報を実施し、県民が犯罪被害や交通事故を疑似体験するなどして警察広報の浸透を図る。

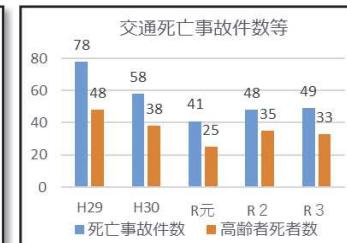
場所・・・大型商業施設、サービスエリア、公共施設、学校、イベント会場等

2 広報推進・移動交番車の機材整備費 812千円

広報効果の高い市内中心部は勿論、過疎地域等県下隅々まで派遣し、移動中や駐留警戒中の広報等で県民に警察広報の浸透を図る。

場所・・・イベント会場、駅前、通学路、山間部や島しょ部等過疎地域の商業施設、公民館等

〈参考〉



R3年	愛媛	香川	徳島	高知
認知件数	5,804	3,801	2,362	2,859

R3年	愛媛	香川	徳島	高知
認知件数	67	48	39	31
被害額(千円)	244,095	100,425	130,221	42,854

R3年	愛媛	香川	徳島	高知
死亡事故件数	49	37	32	24
高齢者死者数	33	22	17	21

※刑法犯認知件数は減少傾向にあるも、令和3年、特殊詐欺被害は認知件数、被害額とも増加に転じる。
※死亡事故に対する高齢者の占める割合が高い。